

各 位

上場会社名 株式会社明豊エンタープライズ
 代表者名 代表取締役社長 梅木 篤郎
 (JASDAQ コード 8927)
 問合わせ先 執行役員管理部長 安田 俊治
 (電話番号 03 - 5434 - 7653)

平成 26 年 7 月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成25年9月13日付け「平成25年7月期 決算短信」において発表いたしました、平成26年7月期（平成25年8月1日～平成26年7月31日）連結の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 連結・通期（平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 7 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	6,300	430	300	310
今回修正予想 (B)	4,820	188	124	170
増減額 (B - A)	1,480	242	176	140
増減率	23.5%	56.3%	58.7%	45.2%
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 7 月期)	5,898	309	240	470

(2) 修正理由

平成 26 年 7 月期における、当社グループの主力事業である不動産販売事業においては、平成 26 年 3 月 28 日付け「仕掛販売用不動産の取得に関するお知らせ」にて公表しておりますとおり、たな卸資産である武蔵浦和の物件をはじめとする、当期取得たな卸資産の当連結会計期間に販売を予定していた案件が次期以降にズレ込んだこと、大型の仲介案件が次期以降にズレ込んだこと等から、売上高が想定に対して 14 億 80 百万円下回る見通しとなりました。また、売上高の減少により営業利益が 2 億 42 百万円、経常利益が 1 億 76 百万円それぞれ予想を下回る見込みとなりました。

当期純利益は、平成 26 年 3 月 13 日付け「平成 26 年 7 月期第 2 四半期 連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ」において公表しておりますとおり、事業再生 ADR 手続きに係る債務免除益 44 百万円、私財提供益 23 百万円の発生があったものの、売上高減少による影響に加え、固定資産売却確定に伴う特別損失 10 百万円が発生したこと等により、1 億 40 百万円予想を下回る見込みとなりました。

以上の事由によりまして、平成 26 年 7 月期連結通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益を下方に修正いたしております。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因等により予想と異なる可能性があります。

以上